

Ⅱ行政体験研修

1 開催場所及び開催時期

次の各県の家畜保健衛生所において、1週間の体験研修を実施します。〔()内は下記の受講可能時期です。〕

岩手県(①、④～⑧)	秋田県(①、④、⑥～⑧)	山形県(③、⑥、⑧)
茨城県(①、②、④～⑧)	栃木県(⑥～⑧)	群馬県(①～⑧)
埼玉県(⑤)	千葉県(④～⑦)	神奈川県(⑤)
山梨県(①)	新潟県(①～④、⑥)	富山県(①、⑤)
石川県(④、⑥、⑧、⑨)	福井県(①～⑧)	静岡県(①～⑧)
愛知県(③～⑧)	岐阜県(①、②、④～⑧)	三重県(④)
滋賀県(①、④～⑧)	兵庫県(④)	和歌山県(①、②、④～⑧)
鳥取県(①、④～⑧)	島根県(④～⑥)	岡山県(①～⑧)
広島県(①、②、④、⑤)	山口県(④～⑥)	徳島県(①～⑧)
香川県(①、⑥、⑦)	愛媛県(①、②、④～⑧)	福岡県(①～⑧)
佐賀県(①、②、④、⑤)	長崎県(①～⑧)	熊本県(①、⑥)
大分県(①～⑧)	宮崎県(①、④～⑧)	鹿児島県(⑤、⑥)

◆受講可能時期

- ①平成23年8月 1日(月)～8月 5日(金)
- ②平成23年8月 8日(月)～8月12日(金)
- ③平成23年8月15日(月)～8月19日(金)
- ④平成23年8月22日(月)～8月26日(金)
- ⑤平成23年8月29日(月)～9月 2日(金)
- ⑥平成23年9月 5日(月)～9月 9日(金)
- ⑦平成23年9月12日(月)～9月16日(金)
- ⑧平成23年9月26日(月)～9月30日(金)

2 対象者

獣医学科在籍者:1～5年生

3 研修内容

都道府県の家畜保健衛生所を中心として、畜産農家に対する防疫・衛生指導、室内検査等行政機関勤務獣医師の業務を学びます。

4 募集人数

100名程度

5 希望者受付期限

平成23年6月24日(金)

産業動物(牛・豚等)の 臨床実習・行政体験研修への おさそい

産業動物及び公務員分野で活動している獣医師の活動内容を実際に理解・体験してもらうために、大学、県、農業共済連、養豚開業獣医師等の協力を得て、就業研修(臨床実習・行政体験研修)を実施いたします。

この就業研修に参加を希望される皆さんは、大学の獣医学科主任、教務課等から本研修の募集要領を入手のうえ、応募してください。

なお、家畜伝染病の発生状況等により、研修機関によっては、開催できなくなる場合がありますので、予めご了承ください。また、防疫上の観点から、各研修の開始日の少なくとも1週間前は、口蹄疫の発生地域への旅行等は行わないようご注意ください。

「臨床実習・行政体験研修の特徴・特色」

- 産業動物獣医師の仕事の概要を臨床・行政の現場で直接学ぶことができます。
- 病畜、実習動物を用いて診断、治療方法を学ぶことができます。
- 都道府県の行政機関(主に家畜保健衛生所)勤務獣医師の活動内容を学ぶことができます。
- 研修に係る経費は、無料です。また、在籍大学から研修場所までの交通費、研修中の宿泊費(上限は1泊5,000円)については、家畜衛生対策推進協議会が助成します。ただし、食事代は助成されません。

問い合わせ先

主催 家畜衛生対策推進協議会
(事務担当:中央畜産会衛生指導部)

電話 03-5577-5004 又は 03-6206-0832

メール eisei@sec.lin.gr.jp

社団法人中央畜産会のホームページ(<http://jlia.lin.gr.jp>)に募集要領等を掲載しております。

チャレンジ!産業動物の臨床・行政現場体験

平成23年度 産業動物臨床実習・ 行政体験研修 の 開催案内

募集期限
平成23年
6月24日(金)



家畜衛生対策推進協議会

I 臨床実習研修

1 開催場所及び開催時期

① 酪農学園大学

平成23年9月12日(月)～9月16日(金)

② 帯広畜産大学

平成23年8月22日(月)～8月26日(金)(馬専攻)

平成23年8月29日(月)～9月2日(金)(牛専攻)

③ 岩手大学

平成23年8月22日(月)～8月31日(水)

④ 日本養豚開業獣医師協会

平成23年8月～24年3月上旬(この期間中の1週間)

(受入時期及び場所については受入側と相談)

⑤ 農業共済組合連合会

(千葉県・兵庫県・愛媛県・鹿児島県農業共済組合連合会)

平成23年8月～9月頃(この期間中の1週間)

(受入時期及び場所については受入側と相談)

2 対象者 獣医学科在籍者

① 酪農学園大学 : 4・5年生

② 帯広畜産大学 : 4・5年生

③ 岩手大学 : 2～5年生

④ 日本養豚開業獣医師協会 : 1～5年生

⑤ 農業共済組合連合会 : 2～5年生

(千葉県・兵庫県・愛媛県・鹿児島県)

3 研修内容

(カリキュラムについては現在の予定であり、今後変更されることがあります。)

① 酪農学園大学

臨床実習研修カリキュラム

研修日	9:30～12:30	13:30～16:30
9月12日(月)	牛消化管原虫症	超音波診断の牛での活用
9月13日(火)	雌牛の生殖器検査と人工授精の基本	
9月14日(水)	乳牛群の健康管理とモニタリング	
9月15日(木)	子牛疾病の内科診断と治療	
9月16日(金)	運動器病の診断と治療	牛の消化器手術

② 帯広畜産大学

馬専攻カリキュラム 第1週目

研修日	8:50～12:00	13:00～17:05	その他
8月22日(月)	オリエンテーション 仮想症例課題の配布 臨床診断法の基礎 馬の視診・望診・聴診・注射法 採血法・歯科診療実習	眼科実習 ・各種検査法・局所麻酔法 ・角膜縫合・結膜フラップ ・点眼留置	
8月23日(火)	循環器内科実習 ・心臓疾患の病態と病理解剖法 ・心電・心音図検査・超音波検査	呼吸器内科実習 ・内視鏡検査・気管支肺胞洗浄 呼吸器外科実習 ・喉頭形成術・円錐術 CT画像診断法	仮想症例検討会 (ディスカッション) (18:00～20:00)
8月24日(水)	繁殖検査実習 ・直腸検査 帯広ファーム(重種馬生産牧場)	跛行診断実習 ・歩様検査・触診 ・X線撮影法および読影法 ・屈腱超音波検査・診断麻酔法	仮想症例検討会 (スライド作成) (18:00～20:00)
8月25日(木)	消化器病実習 ・胃内視鏡・腹水検査 ・超音波検査・直腸検査	麻酔実習 開腹手術実習 ・腹腔探査・骨盤曲切開術 ・術後管理・持続点滴法	仮想症例発表会 (18:00～20:00)
8月26日(金)	整形外科実習 ・AO法による骨折治療 (ラグスクリュー・プレート・LCP)	病理解剖実習 ・馬の病理解剖法 修了書授与・総括	

牛専攻カリキュラム 第2週目

研修日	8:50～12:00	13:00～17:05	その他
8月29日(月)	オリエンテーション 臨床診断法の基礎 牛の視診・望診・聴診	フィールド集団検診 ・導入としての検診随行 ・疾病および繁殖の検診	
8月30日(火)	繁殖学実習 ・発情観察・直腸検査・膈検査 ・人工授精・受精卵移植法 ・超音波検査・妊娠診断	臨床技術の基礎 ・注射法・採血法・尿・乳汁検査 ・ロープ法 分娩兆候観察	症例検討会 (18:00～20:00)
8月31日(水)	臨床検査実習 ・薄尿・尿検査・直腸検査 ・採血・心電・心音図検査	超音波検査・X線検査 ・血液検査・尿検査・糞便検査 ・生体組織検査・乳汁検査	症例検討会 (18:00～20:00)
9月1日(木)	蹄病・削蹄実習	麻酔・外科手術実習 ・硬膜外麻酔法 ・右側けい部切開術 ・第1胃切開術	症例検討会 (18:00～20:00)
9月2日(金)	フィールド集団検診 健康検査・蹄病・繁殖検査 X線検査	臨床病理実習 ・難診断畜畜の病理解剖 修了書授与・総括	

③ 岩手大学

「牛獣医療実践セミナー」カリキュラム

研修日	項目	内容
8月22日(月)	ガイダンス・産業動物臨床に関する最近の知見	開会・ガイダンス ①牛の内分泌学: とくに生殖機能調節と内分泌学的バックグラウンド ②抗生物質の耐性機構、有害作用および適正使用 ③牛の生産獣医療とその将来
8月23日(火)	牛獣医療関係施設見学	①盛岡中央家畜保健衛生所 ②NOSAI盛岡家畜診療所
8月24日(水)	牛疾病の内科的診断法・治療法	①牛の保定法、診断と治療の基本手技 ②心電図検査と超音波検査の実際 ③薬剤投与の手技と治療の実際
8月25日(木)	牛疾病の外科的診断法・治療法	①診断と治療の基本手技、大動物の鎮静・麻酔法 ②外科的修復手術の基本手技 ③消化器疾患・運動器疾患の外科的治療法
8月26日(金)	大動物繁殖障害の診断・治療法	①診断と治療の基本手技 ②画像診断学(超音波)、性ホルモン測定法 ③卵巣疾病・子宮疾患治療の実際
8月29日(月)	病理解剖実習	①病理解剖の進め方(講義) ②病理解剖実習
8月30日(火)	総合フィールド実習	①牛疾病の診断および治療の実際 ②臨床病理検査 ③症例検討会
8月31日(水)	産業動物獣医師の現状	①若手産業動物獣医師の講演(3名) ②総合討論会 ③修了書授与 閉会(16:00頃予定)

④ 日本養豚開業獣医師協会

現役で活躍している養豚専門獣医師の診療活動に同行して、疾病の診断・治療法を学ぶとともに、農場全体を対象とする衛生管理指導の実際を学びます(対象家畜:豚)

⑤ 農業共済組合連合会

農業共済組合連合会等の診療施設で、診療活動等の概要を学ぶとともに、職員に同行して、疾病の診断・治療法、飼養衛生管理指導等の実際を学びます(対象家畜:乳牛、肉用牛)

4 募集人数

① 酪農学園大学 : 10名

② 帯広畜産大学 馬専攻 : 15名

牛専攻 : 15名

※馬、牛専攻のどちらか一方を受講できます。

③ 岩手大学 : 15名

④ 日本養豚開業獣医師協会 : 20名

⑤ 農業共済組合連合会

ア)千葉県農業共済組合連合会:5名程度

イ)兵庫県農業共済組合連合会:8名程度

ウ)愛媛県農業共済組合連合会:8名程度

エ)鹿児島県農業共済組合連合会:8名程度

(注)定員をオーバーした場合には、参加できない場合があります。

5 希望者受付期限

平成23年6月24日(金)

